

第3章 受検申請について

1 受検申請関係書類

次に定める書類を、記入・印鑑もれのないようにご確認の上、試験実施日の1か月前までにご提出ください。（P3「1 受検に係る流れ」（2）で提出する書類）

（1）随時2級・随時3級の受検申請書類

随時級の技能検定試験の申し込みには、下記の書類が必要です。

ア 随時2級・随時3級技能検定受検申請書（記載例 P21 参照）

イ ・随時2級申請の場合

随時3級技能検定合格証書又は実技試験合格通知書の写し

・随時3級申請の場合

基礎級技能検定合格証書の写し

ウ 随時2級・随時3級技能検定実施計画書（記載例 P23 参照）

※ 会場が複数の場合はコピーして使ってください。

（1会場1作業につき1枚の作成が必要です。）

エ 履歴書（新規技能検定委員のみ提出）（記載例 P24 参照）

※ 1 必ず、「技能検定委員の推薦」（P10）をご参照の上、選任基準が確認できるよう記入してください。

※ 2 受検者が10名以上の場合は、原則2名以上必要です。

※ 3 過去に技能検定委員で選任された方も担当作業の等級が初めての場合は、改めて提出が必要です。

オ 試験会場案内図（記載例 P25 参照）

※ 会場は愛知県内であれば、受検者所属事業所以外での実施も可能です。

カ 受検手数料の振り込みが確認できる書類（振込用紙のコピー等）

ご注意

会場及び技能検定委員は、監理団体等（一次受入機関）でご用意ください。

（2）基礎級の受検申請書類

基礎級技能検定試験の申し込みには、下記の書類が必要です。

ア 基礎級技能検定受検申請書（記載例 P22 参照）

イ 基礎級技能検定実施計画書（記載例 P23 参照）

※ 会場が複数の場合はコピーして使ってください。

（1会場1作業につき1枚の作成が必要です。）

ウ 履歴書（新規技能検定委員のみ提出）（記載例 P24 参照）

※ 1 必ず、「技能検定委員の推薦」（P10）をご参照の上、選任基準が確認できるように記入してください。

※ 2 受検者が10名以上の場合は、原則2名以上必要です。

エ 試験会場案内図（記載例 P25 参照）

※ 会場は愛知県内であれば、受検者所属事業所以外での実施も可能です。

ご注意

会場及び技能検定委員は、監理団体等（一次受入機関）でご用意ください。

オ 受検手数料の振り込みが確認できる書類（振込用紙のコピー等）

試験実施日の1か月前までに申請書類を完全にそろえて提出してください。

なお、不備等への対応のためにも、余裕を持って提出してください。

試験実施日の1か月前までに申請書類の不備が修正されない場合は、試験日の予約を取消す場合があります。

※ どうしても送付できない事情がある場合は、必ず事前にご連絡ください。

※ 技能検定実施計画書が提出された後、試験日の変更はできません。

受検申請区分について

技能検定の受検申請区分は下表のとおりです。

A区分は免除資格のない方による申請で、受検を希望される試験により、A甲、A乙、A丙に区分されます。

同じ実技試験受検希望の申請者でも、学科合格の後、再試験の申請は「C」区分、実技試験だけ受検を希望される場合（随時2級及び随時3級試験で実技試験だけ受検される場合等）は「A丙」の区分で申請することになります。

申請区分名	A 甲	A 乙	A 丙	B	C	D
実技試験	○		○	免除	○	免除
学科試験	○	○		○	免除	免除
免除資格	なし			実技合格者	学科合格者等	実技学科合格

※ ○はその試験を受検することを示す。

2 受検手数料の支払い

下記銀行口座に振り込みの上、振り込み証明書類のコピーを申請関係書類に添付してください。

インターネットバンキング等利用の場合は、振り込みが証明できる画面のコピー等で結構です。

受検手数料の支払いの確認がとれるまで申請の受付を行いませんので、必ず申請書類に添付してください。

お支払いいただきました受検手数料は、いかなる理由があっても返還できませんので、ご了解ください。

金額等は下記によりご確認の上、お振り込みくださるようお願いいたします。

ご不明の場合は、事前に電話（052-524-2039）でお問い合わせください。

記

1 受検手数料

	学科試験	実技試験	合計
全等級の全作業	3,100円	17,900円	21,000円

2 振込銀行口座

三菱UFJ銀行 浄心支店 普通預金 3153298
(あいちけんしょくぎょうのうりよくかいはつきょうかい)
名義： 愛知県職業能力開発協会

※恐れ入りますが、振り込み手数料は、ご負担ください。

・履歴書（技能検定委員用）（新規の方は必ず提出してください。）

記入見本

該当級に○を付ける

*は記入不要

履歴書(随時2級・随時3級・基礎級)

* 技能検定委員選任基準						
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)

推薦団体 事業所名	○ ○ ○ ○ 協同組合 ←監理団体名を記入。						
担当職種	職種名		作業名		職種・作業番号		
	機械加工 職種		普通旋盤 作業		*		
	職種		作業		*		
フリガナ	アイチ	タロウ	生年月日		年齢		
氏名	姓 愛知	名 太郎	昭和 平成	〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇 歳		
本人 現住所	〒987-6543 名古屋市西区浅間〇丁目〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇						
所属	事業所名/ 部署・職名	〇〇工業株式会社 / 〇〇課 課長					
	所在地	〒987-4321 名古屋市中区二の丸〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇					
最終学歴	(学校名・ 学科名等)	〇〇高等学校 学部 〇〇〇 学科		昭和・平成 〇〇 年 〇〇 月 卒業 <small>勤務先がない場合は、無所属と記入ください</small>			
訓練歴	(訓練施設・ 訓練科名)	〇〇〇職業能力開発校 〇〇〇科		昭和・平成 〇〇 年 〇〇 月 修了			
選任 基準 の 根拠 ※2	職種に関する技能検定 1級・2級合格、指導員免許取得						
	職種(作業名)		合格年月		合格番号		
	機械加工(普通旋盤作業)		〇〇 年 〇〇 月		第 〇 〇 〇 号		
	職種に関する実務経験・学識経験						
	職種名・所属名※3		期 間			年 数	
	機械加工 〇〇工業株式会社		〇〇 年 〇〇 月 ~ 〇〇 年 〇〇 月 現在に至る			年	
	機械加工 〇〇精機		〇〇 年 〇〇 月 ~ 〇〇 年 〇〇 月 現在に至る			年	
職種に関する役職(管理・技術・教育部門の課長級以上)							
役 職 名 ※1		期 間					
〇〇〇〇課 課長		〇〇 年 〇〇 月 ~ 〇〇 年 〇〇 月					
私は、職業能力開発促進法を遵守し、愛知県技能検定実技試験の技能検定委員になることを承諾します。							
〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日							
氏 名 愛 知 太 郎 印							

※1 役職名は選任基準の判定に必要な限り具体的にご記入ください。役員の方も「〇〇担当役員」等、管理・技術・教育部門の別が判定できるようご記入ください。
 ※2 「選任基準の根拠」欄は推薦される職種に関する履歴等を該当項目全てについてご記入ください。選任基準については、別紙をご覧ください。
 ※3 職種名・所属名は、複数の事業所での実務経験がある場合、事業所ごとに記入ください。

・ **試験会場案内図**（新規の場合は必ず提出してください。）

当協会の職員が会場に出向くのに用いますので、丁寧に作成して下さるようお願いいたします。

技能検定試験会場案内図

会場名	〇〇〇〇株式会社	実施計画書に記載の会場・住所と同じか確認してください
所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地	電話(〇〇〇) 〇〇〇- 〇〇〇〇
<div style="border: 2px solid red; padding: 50px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="font-size: 24px; color: red; margin: 0;">地図を貼り付けてください</p> </div>		
交通案内	最寄り駅	
	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>鉄道（JR・名鉄・近鉄・地下鉄） <u> </u> <u> </u> 駅</p> <p>バス（JR・名鉄・その他 <u> </u>） <u> </u> 停</p> </div>	最寄り駅より 徒歩・車 <u> </u> 分

4 書類記入チェックシート

★ 提出前にもう一度、各項目をチェックしてください！

1. 技能検定受検申請書(随時2級:青色の用紙 随時3級:緑色の用紙 基礎級:黄色の用紙)	
※印の欄以外に、記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
本人の署名がありますか？	<input type="checkbox"/>
職種・作業名は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
氏名・フリガナ(中国の場合、ピン音も必要です)は、記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
生年月日・性別・国籍は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
現住所は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
実習歴は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
合格事項が正確に記載されていますか？(随時2級、随時3級)	<input type="checkbox"/>
監理団体名は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
確認事項の入国年月日は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
在留カードの写しは、添付欄に貼り付けてありますか？	<input type="checkbox"/>
上記の写しは、文字や顔写真が判別できる状態ですか？	<input type="checkbox"/>
試験の免除、受検区分欄は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
写真票・受検票(右票)に記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
写真票(右票)に写真が貼ってありますか？	<input type="checkbox"/>
2. 技能検定実施計画書	
申込者は第一次受入機関で、代表者職名・氏名及び代表者印はありますか？	<input type="checkbox"/>
作業名は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
受検人数(国籍)及び実技1回的人数・回転数は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
実施年月日・時間は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
実施会場名・住所・会場経験は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
受検区分、受検申請者数及び受検手数料は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
事務連絡先・郵送先・担当者は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
技能検定委員推薦書は記入されていますか？	<input type="checkbox"/>
技能検定委員は、過去に当県で当該級の技能検定委員経験がある方ですか？	<input type="checkbox"/>
YES → 履歴書は必要ありません。	
NO → 履歴書が必要になります。	
* 印の欄以外は、記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
選任基準が判断できるように履歴書は記入してありますか？	<input type="checkbox"/>
履歴書は原本で、押印してありますか？	<input type="checkbox"/>
3. 試験会場案内図	
実施計画書に記載の会場、住所と同じですか？	<input type="checkbox"/>
問合せ先電話、交通案内欄の記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
4. 受検料の振込みが確認できる書類	
振込用紙の写し等は添付しましたか？(振り込み金額の内訳をご記入ください。)	<input type="checkbox"/>
※入金の確認がとれないと、申請書の受理が遅れますのでご了承ください。	
5. 技能検定合格を確認できる書類	
随時2級受検申請添付書類:随時3級技能検定合格証書の写し又は実技試験合格通知書の写しを添付しましたか？	<input type="checkbox"/>
随時3級受検申請添付書類:基礎級技能検定合格証書の写しを添付しましたか？	<input type="checkbox"/>

第4章 関係情報

1 よくあるご質問

Q 1. 試験準備のための参考書や問題集はありませんか。

A 1. 問題集についてはP29をご参照ください。(P29以外は発行されておられませんので、ご了承ください。) なお、過去に実施された試験問題については、コピーサービスを行っておりますのでP30をご参照ください。

Q 2. 試験会場および技能検定委員は誰が手配するのですか。

A 2. 一部作業を除き、受検者側(受入団体、事業所等)でお探しいただきます。
金属プレス作業については、P31以降をご参照ください。

Q 3. 技能検定委員は、退職者でも可能ですか。

A 3. はい。退職者であれば、受入企業に勤務されていた方でも結構です。
但し、退職後嘱託等で勤務されている方は選任できません。

Q 4. 申請書類はいつまでに提出するのですか。

A 4. 試験実施日の1か月前までに提出してください。

Q 5. 試験会場はどこでもよいのですか。

A 5. 愛知県内であり、実技試験実施要領等で定める基準を満たしていれば、受入企業以外の場所でも可能です。

Q 6. 試験材料等はどこで手に入ればよいのですか。

A 6. 一部作業には試験材料を販売する団体があります。P39「(3)実技試験材料のあつせん」をご参照ください。

記載がない場合には、監理団体等で調達していただきます。

Q 7. 金属プレス作業の金型の予約はどうすればよいのですか。

A 7. P31「(1)金属プレス作業」以降をご参照いただき、試験日を電話予約する際に、金型物品借用の申込みをしてください。

金型の予約は、金型の借用願を当協会へ提出していただきます。

Q 8. 学科試験はだれが担当するのですか。

A 8. 当協会の担当者です。試験日当日は、実技試験の開始から立ち会います。

Q 9. 試験開始時間は変更できますか。

A 9. 原則として午前9時30分としています。ただ、受検人数が多い等の特殊理由がある場合には考慮させていただきます。お電話でご相談ください。

Q 10. 試験日を変更することができますか。

A 10. 実施計画書関係書類等が提出された後は、基本的に受検者や監理組合等の都合で変更することはできません。

Q 11. 試験当日病気等でどうしても出席できない場合、受検手数料は返してもらえますか。

A 11. お支払いいただきました受検手数料は、理由の如何を問わず返還することはできません。

2 試験問題集と試験問題コピーサービス

(1) 基礎2級試験問題集

実技試験問題と学科試験問題（5パターン）を収録

建設関係
<ul style="list-style-type: none"> ■ 定価 2,160円（税込価格） ■ A4判・225ページ ■ 発行 2008年9月 <p><収録職種（作業）></p> <ul style="list-style-type: none"> ●家具製作（家具手加工） ●建築大工（大工工事） ●とび（とび） ●型枠施工（型枠工事） ●鉄筋施工（鉄筋組立て） ●内装仕上げ施工（カーテン工事） ●塗装（金属塗装／噴霧塗装）

参考図書のご注文・問い合わせは当協会技能検定課へ

※ 在庫状況により、ご注文から発送まで10日程度日数をいただく場合があります。

【TEL】052-524-2039（直通）

【FAX】052-325-5788（下記様式をご利用ください）

図書発注伝票

団体・事業所名	
ご担当者	（担当課名） （氏名）
ご住所	〒 TEL

発注図書名	数量
基礎2級 技能検定試験問題集（建設関係）	冊

※ 送料及び代金振り込み手数料は、ご負担ください。

（図書と一緒に請求書を同封しますので、図書をご確認後、指定口座へお振込みください。）

(2) 試験問題コピーサービス

○申込方法等

過去に実施された随時3級、基礎級（基礎2級を含む）の実技試験・学科試験問題を販売しています。随時3級等技能検定試験問題コピーサービス申込書（当協会ホームページから印刷してご使用ください）に必要事項を記載し、ファクシミリでご注文ください。提供できる試験問題の出題年度等については申込書をご覧ください。

【 注文 FAX 番号 052-325-5788 】

※ 平成31年度用として提供できる試験問題の年度、パターン等については、平成31年5月以降に中央職業能力開発協会から発表されます。

中央職業能力開発協会からのデータ提供開始までは、平成30年度用の試験問題を提供します。

○手数料

提供する級、職種（作業）ごとに次の額を手数料としていただきます。

区 分		手数料の額（税込み）
学科試験	学科試験問題＋正解	1部 500円
実技試験 （※1）	製作等作業試験問題	実施される形式の問題 一式 500円
	判断等試験問題＋正解（※2）	（問題の形式数に係らず 一律料金）

（※1）実技試験は職種（作業）により、上記の試験問題形式のうちいずれか一方又は両方の形式により実施されます。

（※2）判断等試験問題の資料（写真、イラスト等）は公開されません。

また、正解が公開されない職種（作業）があります。

○手数料のお支払い方法

【会員】

代金引換又は納品後銀行振り込み。送付をご希望の場合は、申込書の所在地に送料無料でお送りします。

【非会員】

代金引換又は先払い。送付をご希望の場合は、事前に申込書とともに試験問題の手数料と送料の合計金額を現金書留で送金してください（銀行振込不可）。

〈送料〉 1～9部：500円 10部以上：1000円

○禁止行為

提供した試験問題等を複製（コピー）することは禁止されています。

3 特例作業

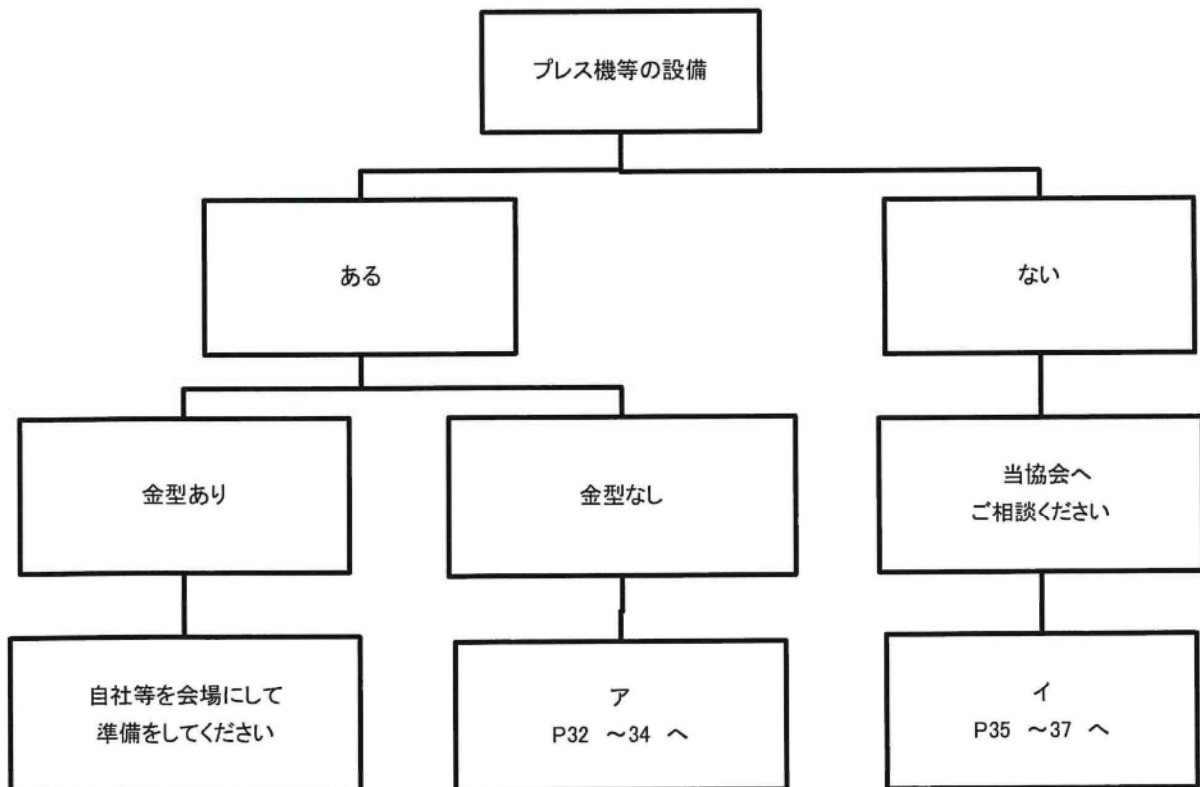
(1) 金属プレス作業

実技試験に使用する機械等は、原則として受入機関等で調達準備していただいておりますが、金属プレス作業については、機械や金型の準備がどうしてもできない場合は、当協会までご連絡ください。

試験適合プレス機がない場合は、当協会が実施する集合試験（当協会が試験会場を設定します）に参加することが可能であり、金型だけが必要な場合は、当協会所有の金型の貸与を行います。（いずれも先着順です）

ご注意

- ・ 「金属プレス作業用金型物品貸出し要領」（P33）を必ずお読みください。
- ・ いずれの場合も、金型は当協会所有の物を使用しますので、会場の申し込みとは別に、当協会へ「借用願」を提出してください。
- ・ なお、借用願は必ず該当の書式を使用してください。



ア 各事業所を会場とする場合（機械はあるが金型が準備できない場合）

金型を準備することができない場合には、愛知県職業能力開発協会所有の金型物品を貸出しします。

※ 試験実施日を電話予約する際に、金型物品借用の申込みをしていただき、速やかに借用願（P34）を提出してください。

※ 貸出し状況によっては、お貸しできない場合もあります。

※ **金型物品の受け渡し時間は、月曜日から金曜日の午前9時から午前11時30分までと午後1時30分から午後4時30分までとします。**

愛知県職業能力開発協会所有
金属プレス作業金型物品一覧

物 品 名 (型番)		個 数	備 考
バネ	SUP-6	1	
クッションパッド	SS400	2	
ダイホルダ	SS400	1	
パンチホルダ		1	
だんつなぎボルト		2	
クッションピン	SK4	4	
ボルト	SS400	1	

愛知県職業能力開発協会 技能検定課 随時級等担当

〒451-0035

愛知県名古屋市西区浅間二丁目3番14号

TEL : (052) 524-2039

FAX : (052) 325-5788

金属プレス作業用金型物品貸出し要領

愛知県職業能力開発協会

- 1 金型及び部品一式（以下「物品」という。）の貸出しは、随時級等金属プレス作業試験実施に関するものとする。
- 2 物品は技能検定実技試験の実施以外の目的に使用してはならない。
- 3 貸出料は無料とする。但し、車への積み降ろしを含め、物品の運搬については、貸出しを受ける者が行うこと。重量物なので取扱いに十分な配慮をすること。
- 4 物品の貸出しを希望するときは、あらかじめ別記様式により愛知県職業能力開発協会（以下「協会」という。）に申請をし、許可書の交付を受け、この要領に従って使用するものとする。
- 5 協会は許可の申請を受けたときは、その利用が適当と認められる場合には許可書を発行するとともに、物品の受け取り場所を指示する。
- 6 物品の受け渡しにあたっては、借用者（これから金型を借用しようとする者）は協会の発行した許可書を提示し、物品の瑕疵、付属部品の有無について確認を行うこととする。
- 7 借用者は協会に返還するまで適正に物品を保管するものとする。
- 8 借用期間中に物品が破損、紛失等した場合は、速やかに許可者である協会に連絡の上、借用者の責により弁償することとする。
- 9 返却する際には、貸出しを受けた状態で返却すること。

検定課長	課長補佐	担当者

コピーしてご利用ください

借 用 願

年 月 日

下記のとおり借用を申し込みます。

物品	金属プレス作業用金型一式 シャンク径 (φ38・φ50) ※どちらかに○
使用目的	随時級等技能検定金属プレス加工 (金属プレス作業) 実技試験の実施
試験実施日	年 月 日 ※試験終了次第、愛知県職業能力協会へご返却ください。
使用場所 (名称及び所在地)	
使用者 (願出者)	住 所 事業所・団体名 代表者氏名 印 電 話 () ー 番
連絡先 ※担当者、電話番号等	
貸出条件	別添要領のとおり

許 可 書

金 型 番 号

年 月 日

愛知県職業能力開発協会 印

上記借用願のとおり物品の使用を許可します。

【物品の引渡・返却場所等】

名 称 愛知県職業能力開発協会
所在地 名古屋市西区浅間二丁目3番14号
連絡先 Tel 052-524-2039
時 間 9:00~11:30、13:00~16:30

【物品の借用期間】

【協会使用欄】

引渡日	受取者	返却日	返却者

イ 会場（プレス機）が準備できない場合

通常は、会場・技能検定委員等の準備は全て監理団体側で行っていただきますが、金属プレス作業の場合は、設備基準に合ったプレス機が準備できない方に対し、当協会が行っている集合試験方式の会場（愛知県立名古屋高等技術専門校）で受検いただける場合があります。

どうしても対応プレス機が用意できない場合は、日程に十分な余裕を持って当協会へご相談ください。先着順に受け付けます。

この場合、機械や金型の調達は不要です。なお、事前練習はできません。

ご予約は次の手順により行ってください。

(ア) 試験設定日の確認

当協会が設定している試験実施予定日（月ごとに数日当協会が設定します）を電話で御確認いただき、受入企業と試験日の調整を行ってください。試験会場の定員の範囲内で、お申込みいただいた各社の実習生に対し、合同で試験を実施します。（受付は先着順、定員に達した時点で締め切ります。）

- ・ 学科試験は実技試験と同じ日に同施設内で実施します。
- ・ 技能検定委員は、当協会を選任します。
- ・ 会場・設備・金型の借用料は不要です。
- ・ 練習日の設定はできません。

(イ) 受検の予約

受入企業との試験日の調整が済みましたら、電話で当協会に受検の予約を行ってください。

(ウ) 金型の予約

当協会に集合試験用金型の借用願（P37）を提出してください。

ご注意

- ・ 実技試験に必要な器工具等は準備しますが、**実技試験問題と受検人数分の支給材料、作業服等（作業帽、安全靴を含む）はご用意ください。**
※ 支給材料については、必ず受検人数分をご持参ください。
（材質・寸法・形状等は、実技試験実施要領で御確認ください。）
- ・ 学科試験の際の筆記用具等は、必ずご持参ください。

<集合試験会場のご案内>

【施設名】愛知県立名古屋高等技術専門学校

【所在地】〒462-0023 愛知県名古屋市北区安井二丁目4番48号

【電話番号】052-917-6711

【交通案内】

➡ 公共交通機関をご利用ください。

地下鉄名城線「黒川」駅から市バスを利用する

地下鉄「黒川」駅4番出口を出て、市バス9番のりば(黒川郵便局前、国道41号沿い)から

[幹栄1系統(如意住宅行き・水分橋行き)]

[黒川11系統(如意車庫前行き・北部市場行き)]

[黒川12系統(中切町行き)]

のいずれかに乗車し「中切町四丁目」バス停で下車、東へ徒歩約500m

* 市バス9番のりばからは、どのバスに乗っても「中切町四丁目」に停車します。



検定課長	課長補佐	担当者

コピーしてご利用ください

集合試験用金型借用願

年 月 日

下記のとおり借用を申し込みます。

物 品	金属プレス作業用金型物品一式
使 用 目 的	随時級等技能検定金属プレス加工（金属プレス作業）実技試験の実施
使 用 日	年 月 日
使 用 場 所	愛知県立名古屋高等技術専門校
使 用 者	住 所
(願 出 者)	事業所・団体名
	代 表 者 氏 名 印
	電 話 () ー 番
貸 出 条 件	借用物品について、借用者の責により棄損、紛失等した場合は、速やかに許可者に連絡の上、弁償すること。

許 可 書

年 月 日

上記借用願いのとおり物品の使用を許可します。

愛知県職業能力開発協会 印

(2) 集合試験方式で実施する作業（機械検査作業・射出成形作業）

次の2作業は指定する等級の試験を集合試験方式で、下記ア～オのとおり実施します。

機械検査（機械検査作業）・・・・・・・・・・随時3級・基礎級

プラスチック成形（射出成形作業）・・・・・・・・基礎級

ア 試験開始時間・日程

時間：原則として午前9時30分から

日程：調整の後、ご案内します。

イ 会場

(ア)（随時3級機械検査作業）

愛知県電機技術工学院

〒460-0007 名古屋市中区新栄二丁目45-40

電話 052-262-8583

(イ)（基礎級射出成形作業、機械検査作業）

愛知県職業訓練会館

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目3番14号

電話 052-524-2039

ウ 技能検定委員

当協会が選任した技能検定委員が試験を担当します。

技能検定委員を推薦いただく必要はありません。

エ 使用具等

(ア) 受検者が用意するもの

- ・ 実技試験問題、筆記用具 ・ 作業服及び作業に適した靴
- ・ プラスチック成形品1人3個（基礎級射出成形作業のみ）
実技試験実施要領を参考にA～Iまでマーキングをしてください。

(イ) 試験場に準備されているもの

器具工具等は会場側で準備します。

※ 使い慣れた工具を持参いただいても結構です。（両作業の基礎級のみ）

但し、**機械検査作業はアナログ工具を使用します。固定具は使用できません。**

持参された工具の調整・設定はいたしません。

オ その他

- ・ 人数により複数回に分けて実施する場合があります。
- ・ 人数により2団体以上合同で実施する場合があります。

(3) 実技試験材料のあっせん

下表の作業については実技試験材料等を販売する団体がありますのでご紹介します。
 購入ご希望の場合は、直接団体に連絡してください。当協会は販売に関与しません。

④販売価格は変更になる場合があります

職種名等	あっせん 材 料	あっせん先	備 考
鋳造 (鋳鉄鋳物鋳造作業)	随時2級 アルミ型	一般社団法人日本鋳造協会 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館501号室	※試験実施日から2か月前までに申し 込んでください。 ※別途申込書により注文してください。 1個96,000円(消費税込み、送料別)
鋳造 (鋳鉄鋳物鋳造作業)(非鉄 金属鋳物鋳造作業)	随時3級 樹脂型	TEL 03-3432-2991 FAX 03-3433-7498 担当：鈴木	※試験実施日から1か月前までに申し 込んでください。 ※別途申込書により注文してください。 1個41,000円(消費税込み、送料別)
めっき (電気めっき作業)	随時2級 随時3級 鋼板	東京都鍍金工業組合 〒113-0034 東京都文京区湯島1丁目11番10号 TEL：03-3814-5621 FAX：03-3816-6166 担当：宮部	※試験実施日から2～1か月前までに申 し込んでください。 ※試験用鋼板は、当協会で準備し持参し ます。
	随時2級 治具材料	愛知県鍍金工業組合 〒454-0834 愛知県名古屋市中川区丸米町2丁目 117番3号愛知県鍍金会館 TEL：052-352-0161 担当：上平	※試験実施日から2～1か月前までに申 し込んでください。 ※別途申込書により注文してください。
アルミニウム陽極酸化処理 (陽極酸化処理作業)	随時2級 支給材料	一般社団法人軽金属製品協会試験研 究センター 〒302-0034 茨城県取手市戸頭9丁目18番3号 TEL：0297-78-2511 FAX：0297-78-2278 担当：廣原	※別途申込書により注文してくださ い。
	随時2級 随時3級 基礎級	軽金属製品協会 〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目13番13号 アープセンタービル TEL：03-3583-7971(代表) FAX：03-3589-4574	試験会場の相談

職種名等	あっせん材 料	あっせん先	備 考
電子機器組立て (電子機器組立て作業)	随時3級、 基礎級 支給材料	(株)三機 インターネット販売部門 〒456-0035 愛知県名古屋市中熱田区白鳥一丁目4番 1号 TEL: 052-681-2163 FAX: 052-681-2140 http://www.e-monozo.com/	基礎級の申し込み形態は下記の2種類 A 支給材料一式(1セット5名分) B 支給材料のうちプリント配線板のみ(5 枚単位) ※試験実施日から3週間前までにネッ ト通販サイトで申し込んでください。 ※電子部品については製造中止になっ た場合等、相当品に変更することがあ ります。
プリント配線板製造 (プリント配線板設計)	随時2級 随時3級 製図用紙等	いづみやアイシー神奈川株式会社 〒242-0021 神奈川県大和市中央2-14-14 TEL: 052-681-2163 FAX: 052-681-2140 担当: 住吉氏	別途申込書により注文してください。
婦人子供服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	基礎級 ミシン基礎 技能訓練シ ート	アパレルソーイング協同組合連合会 〒130-0012 東京都墨田区太平1丁目19番3号 TEL: 03-3624-4891 FAX: 03-3624-3872 担当: 事務局長 山端康雄	検定用シートの発送につきましては、ゴ ールデンウィーク、年末年始を除き、お 申し込み後一週間から10日程度必要 です。 検定用シートの申込については、別途ご 注文書(P43)をご利用ください。
紳士服製造 (紳士既製服製造作業)			
布はく縫製 (ワイシャツ製造作業)			
婦人子供服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	随時3級 材料		
婦人子供服製造 (婦人子供既製服縫製作業)	随時2級 表生地		※申込みは、入手希望日の10日前まで に申し込んでください。 ※別途申込書により注文してください。
紙器・段ボール箱製造 (印刷箱打抜き作業)	随時2級 抜型、抜型 製作用フィ ルム、打ち 抜き用紙	全日本紙器段ボール箱工業組合連合 会 〒104-0041 東京都中央区新富1丁目15番12号 第三下村ビル3階 TEL: 03-3552-6531 FAX: 03-3552-6532 担当: 紫藤	※試験実施日から1か月前までに電話 で申し込んでください。 ※別途申込書により注文してください。
紙器・段ボール箱製造 (印刷箱製箱作業)	随時2級 生地		
紙器・段ボール箱製造 (貼箱製造作業)	随時2級 身・ふた生 地、くるみ 紙		
紙器・段ボール箱製造 (段ボール箱製造作業)	随時2級 印版		

職種名等	あっせん 材 料	あっせん先	備 考
紙器・段ボール箱製造 (印刷箱打抜き作業) (印刷箱製箱作業) (貼箱製造作業) (段ボール箱製造作業)	随時 3 級、 基礎級 支給材料		※試験実施日から 1 か月前までに電話 で申し込んでください。
製本 (製本作業)	随時 2 級 試験用材料 (用紙及び 印刷物)	全日本製本工業組合連合会 〒173-0012 東京都板橋区大和町 28 番 11 号 TEL : 03-5248-2451 FAX : 03-5248-2455	※試験実施日から 1 か月前までに申し 込んでください。 ※別途申込書により注文してください。
プラスチック成形 (圧縮成形作業)	基礎級 測定用成形 品	以下の2か所で購入できます。 ① 圧縮・射出・ブロー材料 全日本プラスチック製品工業連合会 〒104-0045 東京都中央区築地 3 丁目 12 番 5 号 TEL : 03-3541-4321 FAX : 03-3541-4324 ② 射出・ブロー材料 愛知県プラスチック成形工業組合 〒456-0058 名古屋市熱田区六番 3-4-41 TEL : 052-654-8155 FAX : 052-654-8140 ※随時 3 級射出成形作業の練習用材 料は①、②ともに販売しています。	左記の①の場合 ○圧縮 1 個当たり 1,080 円(消費税込み) ※試験実施日より 1 か月前までに申し 込んでください。 ※別途ご注文書 (P45) により注文して ください。 ○射出・ブローとも 1 個当たり 270 円(消費税込み) ※試験実施日から 1 か月前までに申し 込んでください。 ※別途ご注文書 (P45) により注文して ください。 左記の②の場合 ○射出・ブローとも 1 個当たり 270 円(消費税込み) ※試験実施日から 1 か月前までに申し 込んでください。 ※別紙「ご注文書」(P46) を使用し、FA Xでご注文ください。 ※随時 3 級射出成形作業の試験用ポリ スチレン成形品は当協会で準備し、持 参します。
プラスチック成形 (射出成形作業) (ブロー成形作業)	基礎級 測定用成形 品		
パン製造 (パン製造作業)	随時 2 級 随時 3 級、 食型	川口板金株式会社 〒334-0076 埼玉県川口市本蓮 4 丁目 2 番 32 号 TEL : 048-282-0871 FAX : 048-283-2660 担当 : 営業担当	※試験実施日より 1 か月半前までに申 し込んでください。 ※別途ご注文書により注文してくださ い。

職種名等	あっせん 材 料	あっせん先	備 考
防水施工 (シーリング防水工事作業)	随時2級 随時3級、 基礎級 支給材料 試験架台	日本シーリング工事業協同組合連合 会 〒135-0034 江東区永代2丁目33番6号 有沢ビ ル2F TEL：03-3643-7901 担当：白川	※試験実施日から1.5か月前までに申し 込んでください。
ウェルポイント施工 (ウェルポイント工事作業)	随時2級 小型ノックンク 仮想観測井 (短管)、水 位測定器	一般社団法人日本ウェルポイント協 会 〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町14-1第2田 中ビル9階 TEL：03-3226-6221 FAX：03-3226-6330 担当：会長 伊東氏	※試験実施日より1か月前までに申し 込んでください。 材料はレンタル品となります。使用後 ご返却ください。 ※別途ご注文書により注文してくださ い。

コピーしてご利用ください。

FAX 03-3624-3872

TEL 03-3624-4891

アパレルソーイング協同組合連合会御中

ご注文書

シートの内容	ご注文数	配達指定
①基礎級婦人子供服製造用 検定シート（1袋、各10枚入り）	袋	・至急便 （ 日迄） ・普通便
②基礎級紳士服製造用 検定シート（1袋、各10枚入り）	袋	・至急便 （ 日迄） ・普通便
③基礎級布はく縫製用 検定シート（1袋、各10枚入り）	袋	・至急便 （ 日迄） ・普通便
④5種類入り訓練シート （1袋、各10枚入り）	袋	・至急便 （ 日迄） ・普通便
⑤随時3級婦人子供服製造用 検定材料	個	・至急便 （ 日迄） ・普通便
⑥随時2級婦人子供服製造用 検定材料	個	・至急便 （ 日迄） ・普通便

平成 年 月 日

◎発注者

企業・団体名

住所 〒

電話番号

ファックス番号

担当者

※代引きでお願いしております関係上、送付先が上記、発注者と異なるときは下記にご記入ください。

送付先の企業・団体名

// 住所 〒

// 電話番号・ファックス番号

// 担当者

◎ご請求書の請求先

基礎級プラスチック成形職種（圧縮成形・射出成形・ブロー成形作業）に係る 支給材料のあっせんについて

材料の注文に当たっては下記にご注意ください。
ご不明な点は前記各団体にお問い合わせください。

1 発注期日について

実施要領記載のとおり、材料は試験実施の1か月前までにお申し込みください。試験までの日数が1か月未満の場合、又は代金入金が試験実施日に近い場合、対応できない場合がありますのでご注意ください。

2 発注方法について

ご注文に当たっては、必ず45、46ページの様式をご使用の上FAXでご注文ください。電話のみでの注文は受け付けておりませんのでご注意ください。

また、圧縮作業、射出作業、ブロー作業では材料の種類が異なります。注文の際は、お間

違えのないようご注意ください。

3 材料の発送について

材料の発送は、代金の入金確認後の翌週となります。注文後に発行される請求書により、速やかにお支払いください。

なお、1週間経っても請求書が届かない場合は、お手数ですが、ご注文書に「再FAX」と記載の上、再度ご注文ください。

4 材料の値段について

材料の値段は、圧縮材料は1個1,080円、射出材料は1個270円、ブロー材料は1個270円（消費税込み）、送料は着払いとなります。

5 その他

練習用随時3級実技試験材料も同じ申込書で注文できます。

材料の注文以外の内容については、愛知県職業能力開発協会（電話052-524-2039）へお問い合わせください。

コピーしてご利用ください

年 月 日

FAX 03-3541-4324

TEL 03-3541-4321

全日本プラスチック製品工業連合会 御中 注 文 書

■ご注文にあたっては、下記にご注意ください。

- ① ご注文は、試験日の1か月前までに、必ず本用紙をご使用の上、申し込みください。
- ② 材料は、代金の入金確認後の発送となります。

受検申請先協会（都道府県名をご記入の上、都/道/府/県いずれかに○をつけてください。）		
都 / 道 / 府 / 県 職業能力開発協会		
材料の種類 (該当する級・作業名をそれぞれ○で囲む)		個数
基礎級	圧縮(フェノール樹脂)・射出(ABS樹脂) プ ロー(高密度ポリエチレン樹脂)	(受検者1人当たり3個必要) 個
随時3級	射出(ポリスチレン) ブロー(低密度ポリエチレン樹脂)	(受検者1人当たり1個必要) 個

【請求書送付先】

協会名又は 会社名			
担当者	(役職)	(氏名)	
所在地	〒 _____		
電 話		FAX	

【材 料 送 付 先】 ※上記と異なる場合のみ記入ください。

協会名又は 会社名			
担当者	(役職)	(氏名)	
所在地	〒 _____		
電 話		FAX	

コピーしてご利用ください

年 月 日

FAX 052-654-8140

TEL 052-654-8155

愛知県プラスチック成形工業組合 御中

注 文 書

材料の種類 (該当する級・作業名をそれぞれ○で囲む)		個数
基礎級	射出 (ABS樹脂)・ブロー (高密度ポリエチレン樹脂)	(受検者1人当たり3個必要) 個
随時3級	射出 (ポリスチレン樹脂) ブロー (低密度ポリエチレン樹脂)	(受検者1人当たり1個必要) 個

※ ご注意

- ① ご注文は、愛知県プラスチック成形工業組合に電話で在庫確認をした上、試験日の一か月前までに、必ず本用紙を使用の上、お申し込みください。
- ② 材料は代金の入金確認後の発送となります。
- ③ 材料の値段は、両作業とも1個270円(消費税込み)です。

【請求書送付先】

団体名又は 会社名	
担当者	(役職) (氏名)
所在地	〒
電話・FAX	電話 FAX

【材料送付先】

団体名又は 会社名	
担当者	(役職) (氏名)
所在地	〒
電話・FAX	電話 FAX

愛知県職業能力開発協会

- 地下鉄
鶴舞線「浅間町」下車
4番出口から徒歩5分
- 市バス
名古屋駅バスターミナル
7番のりば
黒川行
茶屋ヶ坂行
浄心町行
西部医療センター行
(4区目) 押切町 下車
徒歩5分

◎申請書提出先及び問合せ先

**愛知県職業能力開発協会
技能検定課**

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目3番14号
愛知県職業訓練会館内

電話 052-524-2039 (直通)

FAX 052-325-5788



AICHI
2019-2020



その技に 誇りと感動 あいちから